

建設業界の働き方改革～育休取得者に聞く～

育児・介護休業法の改正にて、2022年には産後パパ育休制度が新設され、2023年には大企業の育児休業取得率公表が義務化されました。建設業界では男性の育休取得はまだ少数ではあるが、今後、男女問わずワークライフバランスを重視しながら働き続けられる業界となることが求められています。

そこで、設備女子会では建築業界で働く育児休業を取得した男性、女性に、育児休業を取得するにあたっての不安や工夫、周囲の必要なサポートや課題について意見交換を行うフォーラムを開催しました。

【開催概要】

日時：2023年11月9日(木) 14:00～15:45

場所：竹橋サイドビルNSホール + ZOOMウェビナー

参加人数：69人（会場：7人，WEB：62人）

プログラム：(1)育児・介護休業法の改正と、育児休業に関するヒアリング調査の報告

説明者：渡邊美奈子氏（設備女子会運営委員 新日本空調(株)）

(2)育児休業を取得した方との意見交換

登壇者（五十音順）：上杉崇氏（(株)竹中工務店）

鎌形敬人氏（(株)三菱地所設計）

河野慎氏（高砂熱学工業(株)）

藤井梢氏（(株)大林組）

山本悠子氏（高砂熱学工業(株)）

ファシリテーター：佐川美佳氏（設備女子会運営委員 新菱冷熱工業(株)）

アンケート結果

- 回答人数：48名（男性：13名，女性：35名，その他：0名）
- 年代：20代：7人，30代：11人，40代：8人，50代：8人，60代以降：2人，未回答：12人
- エリア：関東：38人，東北：1人，中部：2人，近畿：3人，中国・四国：1人，九州：3人
- 業種：設備工事業(空調・衛生)：21人，総合設計事務所：8人，建設業：7人，
設備設計事務所：6人，設備工事業(電気)：5人，その他：1人
- 参加区分(複数回答可)
：設備女子会会員：22人，JABMEE会員：8人，その他：21人
- 参加のきっかけ(複数回答可)
：設備女子会会員向けメールマガジン・設備女子会HPを見て：12人，
JABMEEニュース：2人，協会誌「建築設備士」：2人，会社(上司)のすすめ：27人，
その他：その他：8人

【満足度】

非常に良かった：27人、良かった：18人、普通：3人

【上記のように回答いただいた理由について教えてください。(一部抜粋)】

- ・ロールモデルとなる方々の声を聴くことができよかったです。
- ・女性だけでなく、男性の育休取得者の意見を伺えたのはとても良い知見となりました。
- ・自分の子供の子育ての話を知っているが、本音も部分も聞いて参考になった。
- ・住んでいる地域、自治体によっても受けられるサービスが異なるため、それらの情報収集も大切だと感じました。女性でも復帰早々に時短勤務からフルタイム勤務に変更されている方が多い様ですが、日常の家事等をいかにしてこなしているのか、もう少しお伺いしたかったです。
- ・女性のお話も聞けましたが、男性からのお話を伺えたのがとてもよかったです。また、子どもがいても施工職で働いている女性の方がいるのは、非常に勇気づけられました。
- ・建設業でも男性が育休取得されている具体例を知ることができたのは有意義でした。
- ・ものづくりという同じ業界の方の体験を聞くことで共感ができたから。
- ・会社で抱えている問題や課題が業界全体で同じ認識だったことや、産休・育休の当事者からの詳しい話をテーマ別に多く知れ、短い時間でも内容が濃く知識が増えた。
- ・男性が子育てとキャリアの両立を自分のこととしてお話しされるのが非常に新鮮でした。
- ・5名のパネラーの方が、会社、性別、取得期間が違う方々だったので、とても参考になりました。
- ・率直な意見が聞けたことと、実際に育休時のタイムスケジュールや苦勞に加えて、特に育児休暇の取得を選択された男性社員の話しを聞いたことが良かった。
- ・女性だけでなく男性の育休取得経験者が「男性もとったほうが良い」とお話しされていたのが印象的でした。
- ・男性も女性もとるのが当たり前という雰囲気になれば、「女性だから」と言われることが減るのだろうと思いました。
- ・非常に貴重な声だと思いますので、もう少し時間があつた方が良かったかと思います。
- ・育休取得について他社の方々の状況等を知る機会がないので、とても勉強になりました。また、いろいろな視点でお話を進めて頂き参考になりました。育休取得者が働きやすく休みやすい職場になるようにみんなで協力していきたいと思います。
- ・言葉を選ばれて話されていましたが、本音が伝わってきました。私の部署では、子供が産まれたら育休を取るのが当たり前の雰囲気になっているが、育休の内容はどれくらい必要かが、これからの課題と考えています。お聞きしたかったのですが、女性から見て、ご主人にどれくらいの期間、育休を取ってもらいたいのでしょうか。
- ・パーソナルな内容や皆さんの本音の部分も伺えて、皆さんの様子を具体的に思い浮かべながら色々な話を伺えたから。
- ・子育てとこの建築業界で働き続けること、この2つの両立で奮闘されている皆さんの話を聞け、非常に共感できたため。
- ・社内にロールモデルが少ないため、生の声が聞けて大変勉強になりました。



【育休取得者との意見交換会風景】

【本セミナーについてのご意見・ご感想、また今後取り上げてほしいテーマ等(一部抜粋)】

- ・2024年問題の取組や工夫、問題点の共有
- ・共働き子育て世代の働き方について
- ・男性の育休取得者の意見はとても貴重だと感じました。管理職の方にこそ聴講いただきたいセミナーだと思います。
- ・自分の周りには、まだ育児休業を取得した方がほとんどいないので、いろいろなご家庭の話を開けたのは本当に良かったです。夫にも一緒に聞いてもらいたいと思いました…。ありがとうございました。
- ・このようなセミナーで介護編をまた開催して欲しいです。設備全体で働き方改革をもっと積極的に広めて取組んで欲しいと思いました。
- ・仕事と育児のバランスについて引き続き発信をしてほしい。特に上層部・管理職にむけて。
- ・超過勤務についての対策の仕方や取り組みが気になる
- ・働きながら子育てするうえで実際に使用している行政サービス、家族の協力の在り方、仕事に対する姿勢など、とても参考になりました。自分の子育てや働き方に対する考えを改めて見直そうと思いました。
- ・育休復帰後の働き方に焦点を当てたテーマでのお話も聞いてみたいと思います。(特に女性の方)
- ・私の所属部署では過去に育休を取得した男性が1人いましたが、その時は周囲の理解が不足しているように感じました。育休取得者の周囲の意見を聞いてみたいです。
- ・本セミナーは育児を課題として取り上げられたが、最後にパネリストより意見があったように「育児、介護など、個々の事情がある人が、お互いに助け合える環境であって欲しい」といったコメントが印象的だった。様々な課題において、当事者となる割合が少ない課題もあるが、自身が当事者で無い課題と感じている人を、巻き込んでいける(巻き込まれてくれる)環境づくりが重要であると感じた。
- ・転職や離職をテーマにしたセミナーを開催してほしいです。
- ・働き方改革に関するテーマは、まだサブテーマに変えて再度行えるとよいなと思いました。
- ・貴重なテーマでのセミナーを開催いただき、ありがとうございました。
- ・今回のセミナーはもう少し時間が多くても良かったと思いました。
- ・育休・子育ては大変だけど、楽しいから育休取得をすすめるというポジティブな意見もきくことができ、うれしく共感できました。本日は誠にありがとうございました。



【渡邊委員説明風景】